

2021年6月9日(水) 第6・7限

1年キャリア教育特別講座 『キャリアデザインから進路を考える』

中京大学入試センター副部長 竹房信祐氏

1年生を対象に、総合的な学習の時間を用いてキャリア教育特別講座を実施しました。大学進学がそのまま「キャリア」として認められる時代は終わり、今後社会で求められる人材となるための「キャリア教育」の必要性が高まっていく中、生徒が自分のキャリアについて考え、そのために行動するきっかけを考えるよい機会となりました。

- ①健康&ストレス耐性
- ②社会人としてのマナー
- ③一般常識・基礎学力
- ④語学
- ⑤社会人基礎力



竹房先生より、就職活動に必要な力とは上記の5つであり、特に社会人として必要なチカラである『社会人基礎力』においては

- 失敗しても粘り強く取り組むチカラ(アクション)
- 問題意識を持ち考え抜くチカラ(シンキング)
- 目標に向け他人と協力するチカラ(チームワーク)



ロジカルシンキング

が重要であるということを学びました。

文理選択を前に、「自分の可能性を決めつけず、どんなことにも積極的に多くのことを経験し、多くの人と出会うことで、自分の可能性に気付こう」という貴重なアドバイスをいただきました。

講演後の生徒の感想

- ・キャリアとは、未来のために今の自分を変えることであり、今から将来のことを考え、動かなければならないことがわかった。また社会人として失敗しても粘り強く取り組む力、問題意識を持ち考え抜く力、目標に向かって他人と協力する力が必要だということが分かった。
- ・今は大学受験のことがまず頭にあるけれど、本当の最終的なゴールは、大学卒業後に社会人としてどう生きていくのかだと改めて気づいた。「学生にある時間と自由はタイムリミットがある」ことを念頭に、より先のことを見据えて今後の選択をしていきたい。
- ・今回の講演を聞いて、一番印象に残っているのは、就職試験で問われることの一つに健康とストレス耐性が挙げられるということだ。つつい 学力や面接で話す内容を考えがちであるが、体と心の健康が何より大事だと分かった。

